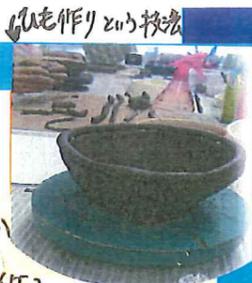


meguriga

2015. 8月号 vol. 87

粘土コネコネ～愛情込め込め～ 手作り食器

「手作り食器」
人と動物の絆を深めよう！
東洋新聞社 読者参加推進課
第1員 皆様へ



先日、愛犬家の仲間には呼びかけ『愛犬のための手作り食器』を作る陶芸教室を企画しました。ペットが家族として共に生活し、「ペットはコドモ」と言う家庭も大変増えています。人の食器でも「これは食べる器」「これはオシャレだけど使い勝手よくないな...」とあるように、実は「犬」も鼻先が長い、短い、老齢で歯が無くなりお皿からすくって食べられなくなると子などなど、日々の食事の時の「器」に「うちの器がピッタリなのを見つけてほしい」と思っています。今回参加の皆さんも、日々「もう少、この器にしたいな...」と思っていたカタチを愛情込めて作っていました。皆さんのペットもきっと、どんなカタチが使いやすいですか？ (完成、完成は2ヵ月後です)

モノにはいのちがある ～知恵と思いやり～

夏が来～今は「思い出す～」と鼻唄しながら思い出すと...

「モノを大切に出来ないと木屑になっちゃって出てくるよ～」なんて教えたのは小1頃の記憶。夏の風物詩、木屑や妖怪は子供にはモノを大切に、資源を大切に、命を大切に、ということも教えてくれた。多くは生み出されたことと思います。三子の魂百まで... 祖母や祖母の周囲の年配の方、父や母に教わったことは、今も自ずとモノにはいのちがある... 最後まで大切に生かすこと... その心持と行動に突っ込んでいます。今は100均で何でも買える時代ですが、和の小さい頃は、(今もだが)母が折込みチラシの裏が白紙だと、それを集めて綴じてメモ帳やノートにしたり、絵を描くことや文字を書くことを楽しませてくれました。私も裏が白紙のものは現在も大切にメモ帳にしたり。チラシを折込みにして、木の葉や葉子を入れておくことも好きで、優しい思い出。 (恵)の会長も大工時代から大切にしていた材木の端切れ、残材と呼ばれ「いのち」を生かし、ティッシュケースや書類ケース、文具入れ、踏み台などなど... 新たな命を吹き込んで。 「このいのち..を何とか最後まで生かそう...」という思いは、創造力という知恵を生むのですね。 また、お返しも、日本特有の「モノ文化」といって、知恵のある文化、ステキな伝統文化だと感じます。 meguriga 装食も (ほとんどが) 頂戴ものの包装紙、リサイクル♡ 先日は写真のように、捨てる予定の壁紙や、チラシやノートとトスターを生み出しました♡ モノにあるいのち、今も、モノのいのちを大切に... この夏も木屑が出ないように (恵) 知恵と思いやり実践中、編集長お礼です♡



抑止&記録



当社の玄関ホールに「防犯カメラ」を設置しました。



テナント様の安心・安全を考えてのことです。秋からのマイナンバー制度の導入も含め、今後ますます「防犯」への対応は余儀なくされ、テナント募集・テナント退去の抑止にも、カメラ設置の有無が影響することも考えられます。

住居でも、車へのいたづら、植木や備品の盗難等、自身で予防する必要性が高まっています。

防犯カメラの仕事は、『抑止』と『記録』についていることで、犯罪を未然に防ぎ、万一何かあれば、映像が残っていることです。

ちなみに、インターネット環境があれば、ライブ映像・録画再生ともスマホで確認できます。



※発行元 Y&C建設 編集長 恵
恵建設(株)
新宿区新宿1-18-4
Tel. 03-3350-6689
Fax. 03-3350-8196
お問い合わせは
03-3350-8196